

## 【第19回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

日本工学会 技術倫理協議会 第19回公開シンポジウム

### ＜新時代に生きる技術者としての 科学技術に関する倫理・法・社会的課題(ELSI)を考える＞

日 時：2023年12月4日（月）13:00～17:15

形 式：オンライン（Zoomウェビナー）

#### 開催趣旨：

20世紀後半に、米国で「ヒトゲノム計画」が開始された時に、科学技術文明への懐疑を背景に、新しい科学技術がもたらす利益だけでなく、それによるリスクも同時に検討するプログラムが考えられた。その考え方は、倫理・法・社会的課題（ELSI: Ethical, Legal and Social Issues）と呼ばれて世界中に広まり、様々な新技術を研究開発し、社会に導入する場合には、ELSIを検討する事が必須とされるようになっている。しかしながら、AI(人工知能)を例に考えれば分かるように、技術の社会的な影響を、それが成立する前に予測することは簡単なことではなく、しかも、一旦、普及したサービス・システム等をコントロールすることは非常に困難である。また、ELSIは、その性質上、技術開発プロセスに、条件によってはブレーキをかける可能性を持つ。そのため、ELSIを実践するためには、技術開発を推進するコミュニティだけでなく、倫理・哲学などの人文社会系のコミュニティや、政策プロセスに責任を持つコミュニティの協働が上手く機能する事が最も大切な条件となる。

本シンポジウムにおいては、上記の背景を元に、ELSIの理念と、それを実践するための課題、現場の技術者への技術倫理教育の方法等を議論し、新しい時代の技術者が身につける教養としてのELSIを考える。

主 催：公益社団法人日本工学会 技術倫理協議会

【協議会会員】公正研究推進協会、電気学会、電子情報通信学会、土木学会、日本化学会、日本機械学会、日本技術士会、日本原子力学会、日本建築学会、日本工学教育協会、日本非破壊検査協会、日本マリンエンジニアリング学会

定 員：オンライン（500名）

参加費：無料

参加申込方法：Web申込のみとなります。

日本工学会 Web ページ(<https://www.jfes.or.jp/>)のトップ頁から参加申込をお願い致します。

次のURL (<https://www.jfes.or.jp/reg.sub/?eid=231204>) から直接お申込みも出来ます。

申込み後、記載頂いたメールアドレスに参加用 URL を記載した「申込受付通知メール」を返信します。

#### 当日の講演資料：

各講師の資料が整った時点で日本工学会のサイト(<https://www.jfes.or.jp/>)に掲載しますので、参加者各位は、ご自分でダウンロードして下さい。

#### 受講証明書について：

CPDIに関連して、必要な方には受講証明書を送付しますので、シンポジウム終了後、下記([eng@jfes.or.jp](mailto:eng@jfes.or.jp))までメールでお申込み下さい。

問合せ先：（公社）日本工学会事務局 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階

E-mail: [eng@jfes.or.jp](mailto:eng@jfes.or.jp), Tel: 03-6265-0672

（リモートワーク実施中につき、お問合せはメールでお願いします。）

【第19回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

日本工学会 技術倫理協議会 第19回公開シンポジウム

日時：2023年12月4日（月）13:00～17:15 （12：30頃から接続可能）

形式：オンライン（Zoomウェビナー）

プログラム：

＜新時代に生きる技術者としての  
科学技術に関する倫理・法・社会的課題(ELSI)を考える＞

総合司会：石川 孝重（技術倫理協議会 副議長）

時間	演 題	登 壇 者
13:00-13:05	開会挨拶	吉開 範章 技術倫理協議会 議長
13:05-13:35	【講演 1】 ELSI の歴史と動向	小山田 和仁 国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)
13:35-14:05	【講演 2】 AI 倫理と ELSI	美馬 正司 日立コンサルティング/ 慶應義塾大学特任教授
14:05-14:35	【講演 3】 技術発展に対する法制度的 課題の実際-AI 規制を例に-	松尾 剛行 弁護士
14:35-15:05	【講演 4】 教育データ利活用 EdTech に 関する ELSI	加納 圭 滋賀大学
15:05-15:15	休 憩	
	【報告】倫理事例集の作成 & 活用について	森下壮一郎 （技術倫理協議会 委員）
15:15-17:15	パネルディスカッション	パネリスト：小山田 和仁、美馬 正司、松尾 剛行、 加納 圭、森下 壮一郎 コーディネーター：札幌 順（早稲田大学）

閉会挨拶 三木 哲也（技術倫理協議会 元議長）

※「意見交換会・交流会」は実施致しません。

■プログラムの内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。